

宮私幼 P T A だより

第 76 号

発行者 宮私幼 P T A だより 編集委員 廣事務局長 仙台市青葉区国分町三丁目 6-12 佐正第二ビル 6F 電話 (022) 263-7040 番



『大会宣言』実現には 政治に関心と参加を！

会長 渥美 巖

七月十一日投票の参議院議員選挙。与党民主党は改選議席を一〇下回る四十四議席にとどまり、特に人口の少ない一人区では八勝二十一敗という結果であった。要因は普天間飛行場移設や政治とカネ、消費税問題などあげられるが、地域経済の停滞にあえぐ地方の人々の、時の政権に対する不満が投票という行動であらわれたものと私なりに分析している。

今回の選挙に際し、各政党の「子育て・教育」政策を見ると、子ども手当をはじめ保育料・幼稚園費の無料化、医療費負担軽減、待機児童ゼロ等のマニフェストをかかげる一方、「政治改革」では民主党が国会議員経費の二割、参議院の定数四十人、衆議院比例定数八十人の削減を、自民党は衆参議員定数七二二人から三年後には六五〇人に、六年後には五〇〇人に減らすとしています。

地方分権が進み、地方で出来ることは地方が責任を持って行う流

れの中であるが、国会議員自ら議員削減を公約することは評価すべきであります。政治や地方をより良くしていく為には、私達一人ひとりが日頃から政治に関心を持ち、マニフェストの実現状況や議員活動をしつかり見ていくことが大切であると思います。

間もなく平成二十三年度の予算編成作業がスタートします。私達は、六月の総会で「子ども達にとつて最善の保育・教育環境を目指し」今年度の活動方針を決定し、七月の振興大会・研修大会では、私立幼稚園への公的助成、特に幼児就園に伴う保護者の経済的負担を軽減するために、県の運営費助成の増額と市町村の就園奨励費の拡充を求める「大会宣言」を満場一致で採択しました。

この「大会宣言」を、実現する為には、P T A 皆様方の一致した声と共に、日頃から政治への関心と参加が不可欠であります。力を合わせて頑張りましょう。

平成二十二年度役員名簿

- | | | |
|---------|---------|---------------|
| 会長 | 渥美 巖 | 矢本はなぶさ P |
| 副会長 | 中島 源陽 | (体) いわてやま P |
| | 稲富 将夫 | (広) 矢本はなぶさ T |
| | 横澤 行夫 | (研) お人形社 T |
| | 平 貴世 | (研) ふたばパンピ P |
| 監事 | 佐々木拓真 | (研) エコルワルネ |
| | 鈴木 陽子 | (体) 多賀城高崎 P |
| | 古谷 圭子 | (体) 聖三三北仙官 |
| 事務局長 | 横澤 行夫 | (体) お人形社第二 |
| 事務次長 | 小野 暢彦 | 清水 T |
| 常任委員長 | 寺澤 正志 | (体) 八幡花園 P |
| 委員 | 岩山 伸次 | (体) 東盛 P |
| | 熊谷 琴美 | (研) 南光第二 P |
| | 菅原 彰 | (体) すがわら T |
| | 横山 友美 | (広) 中田 P |
| | 相楽 知子 | (広) " P |
| | 横田加奈子 | (研) 東陽 P |
| | 中村 香織 | (研) " P |
| | 伊澤 貴子 | (体) 聖三三北仙官 |
| | 熊谷 浩之 | (広) 九条 P |
| | 山田ひで子 | (広) " T |
| | 及川 郁 | (広) さくら P |
| | 佐藤 澄江 | (広) " T |
| | 市川 輝幸 | (研) 築館聖マリア P |
| | 大場 悦子 | (研) " T |
| | 結城 瞳 | (広) 純心 P |
| | 浅野 辰之 | (広) 石巻カトリック P |
| | 根来 興宜 | (体) 多賀城高崎 P |
| | 栗野 真 | (体) ふたば P |
| | 高橋 雅彦 | (体) " T |
| | 佐藤 佳子 | (研) ミネ P |
| | 奥野 成賢 | (研) " T |
| | 遠藤弥一郎 | (体) みやの森 T |
| | 阿部 順子 | (体) " P |
| 顧問 | 中野 正志 | (体) お人形社第二 P |
| | 中沢 幸男 | (体) 宮城学院附属 P |
| | 菊地 文博 | (体) 東岡 P |
| ◎各部会部長 | ◎各部会副部長 | |
| (研) 研修部 | (体) 体育部 | |
| (広) 広報部 | | |

P T A 研修大会に参加して

南光第二幼稚園 P

熊谷 琴美



去る七月十三日、県内から多数の P T A の皆様にご参加いただきました。

平成二十二年度宮城県私立幼稚園教育振興大会、並びに、第三十九回宮城県私立幼稚園 P T A 研修大会が盛大に開催されました。

教育振興大会では、県知事をはじめ、多数の来賓の方々よりご祝辞をいただいたのちに、大会スローガンに基づいた大会宣言が声も高々に読み上げられ、今後のより良い幼稚園環境作りの為の整備を強くアピールいたしました。

研修大会では、今年「演奏とトーク」ということで、講師としてヴァイオリン奏者の柴生田桂子先生、ピアノ伴奏の進藤泉先生をお迎えし、素敵な演奏と、柴生田先生のこれまでの子育ての体験談、音楽を通してのエピソード、ヴァイオリンの豆知識など、様々な楽しい、そして心に優しいご講演をいただきました。ヴァイオリンで弾いていただいた曲も、ほとんど



が聞き覚えのある曲ばかりで、クラシック音楽になじみの無い私でも、楽しく聞くことが出来ました。私は今、二人の娘の子育てと家事や雑務に追われ、ゆっくりと音楽を聞く時間など無いに等しい毎日を送っています。子供達の話もなかなかゆっくり聞いてあげる余裕もなく、寝る時間を迎える日がほとんど。さびしい思いをさせているなあと思ってはいても、じっくり相手をしてあげる時間を設けるのは実際には難しく、反省する日々です。しかし今回、久しぶりにゆっくりと音楽を聴きしめる機会に恵まれ、心に余裕を持つ大切さを感じさせられました。

例えば、幼児期は純粋な心をたくさん持っている時期であり、大人が気付くことができなくなっている事も、純粋なアンテナでいっぱい素敵な発見をし、私達に教えてくれます。この貴重な時期を、日々の忙しさにかまけて見逃



してしまふのもつたいないので、出来るだけ子供達との時間を作り、親子で心のキャッチボールをしたいと思いました。

今回、この大会に参加し、改めて子供との関わり大切さを認識することが出来、そして、素晴らしい演奏で心のお洗たくが出来たことをとても嬉しく思いました。

平成22年度事業計画

今年度の目標

- ◇すべての子どもの為に、よい環境をつくろう。
- ◇よい親、よい教師となる為の研修を深めよう。
- ◇保護者の負担軽減の為、さらに努力しよう。

宮私幼PTA

期 日	容 容	会 場
22年5月25日	前年度役員会	宮城県議会会議室
6月8日	平成22年度総会	仙台市民会館小ホール
6月18日	第1回役員会	宮城県議会会議室
7月13日	宮城県私立幼稚園教育振興大会 第39回研修大会 「演奏とトーク」 ヴァイオリン演奏 柴生田 桂子先生	東京エレクトロンホール 宮城大ホール
9月1日	宮私幼PTAだより発行(第76号)	
9月	バレーボール大会参加代表者会及び抽選会	
10月	第2回役員会	
10月19日	第36回バレーボール大会	グランディ21(利府)
11月	全日本私立幼稚園PTA全国大会	東京
2月	東北地区私幼PTA連絡会議	
3月1日	宮私幼PTAだより発行(第77号)	
時 期 未 定	地区研修会(2ヶ所)	
"	知事陳情	
随 時	各部会(研修部・体育部・広報部)	
"	常任委員会	

※宮私幼PTAホームページを作成しました。(事業計画、あゆみ、会報等)
 ・宮城県私立幼稚園連合会(<http://www.miyashiyoo.or.jp>)よりリンクする。
 ・宮城県私立幼稚園PTA連合会で検索する。

平成22年度予算

宮私幼PTA

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
1. 会 費	1,960,000	2,000,000	△40,000	80円×24,500名
2. 補 助 金	300,000	330,000	△30,000	宮私幼20万、全日私幼P
3. 負 担 金	600,000	640,000	△40,000	バレー参加費8,000円
4. 雑 収 入	40,000	40,000	0	バレー大会広告費、他
5. 繰 越 金	192,292	130,294	61,998	
合 計	3,092,292	3,140,294	△48,002	
1. 事 務 費	150,000	150,000	0	
(1)消 耗 品 費	10,000	10,000	0	
(2)通 信 費	20,000	20,000	0	
(3)印 刷 費	60,000	60,000	0	資料印刷
(4)事 務 所 費	60,000	60,000	0	宮私幼連合会へ
2. 事 業 費	1,830,000	1,930,000	△100,000	
(1)研 修 費	500,000	500,000	0	振興大会、地区研修
(2)保 体 費	700,000	800,000	△100,000	バレーボール大会
(3)会 報 費	500,000	500,000	0	年2回発行
(4)渉 外 費	130,000	130,000	0	全国大会参加
3. 会 議 費	120,000	120,000	0	
(1)総 会 費	20,000	20,000	0	
(2)役 員 会 費	90,000	90,000	0	
(3)常 任 委 員 会 費	10,000	10,000	0	
4. 旅 費	150,000	150,000	0	役員交通費
5. 分 担 金	750,000	750,000	0	全日私幼PTAへ
6. 雑 費	1,000	1,000	0	
7. 予 備 費	91,292	39,294	51,998	
合 計	3,092,292	3,140,294	△48,002	

会 員 の こ と ば

「子供達の笑顔」

純心幼稚園P

結城 瞳



長男が幼稚園に入園した時は、息子も私も初めての事

だらけで期待の前に不安がありました。私は不安を取り除くには、先生の事、友達、幼稚園の事をもっと知って、いたら息子も安心し、何よりその日にあった出来事をもっと楽しく会話できるのでは、と考えました。園にいる私を先生だと思ひ、園でしていた事を言い当てる。「ママは僕の事何でも分かるんだね、凄い!!」と言って「ママは超能力者」と思っていた息子。そんな息子も次第に私がしている事を理解し、手伝う様になりました。

そんなある日、息子が「ママありがとう。ママ作ったの友達が可愛いわって言った」と子供達の「褒美のメッセージ」を見せて言ってくれました。本当に嬉しかった。役員をしていると子供達の頑張る姿、一生懸命な姿、笑顔に近く感じる事ができて幸せです。また、父兄の方との関わり、他園との交流を持てる事も嬉しく思います。

今年から次男が入園し役員として四年目になりますが、子供達の笑顔が続く様に、園生活を楽しく過せる様に役員として出来る限りの事をしたいと思っています。

「感謝の気持ちで」

中田幼稚園P

齋藤 圭子



二月生まれの子は、三才になっても間もなく

小さな社会への第一歩を踏み出しました。同時に私も、十二年ぶりに幼稚園児の母として緊張感を持ちながら、忙しい生活をスタートさせたのを覚えています。

入園当初、不安と寂しさで泣き止まない息子を、先生方が交替でなだめてくださったり、最後には園長先生までもが抱っこして、園の窓から見える電車で気を紛らわせてくださったこともありました。年長になった今でも、何かと手のかかる息子ですが、せめてものご恩返しのため役員を務めさせて頂いております。

いつも穏やかで、温かく接してくださる先生方。そして、「お互い様」というありがたい言葉に甘えて、ついお世話になってしまうお友達。無事行事が終わった時、「お疲れ様」をねぎらってくださる会員の皆様。

沢山の素敵な方々に感謝の気持ちを忘れず、微力ながらお役に立てたら嬉しく思います。

「親子の輪」

ミネ幼稚園P

佐藤 佳子



私には二人の男児がおり、年長組と年少組に通園しています。兄弟

二人仲良く幼稚園生活が送れるようになり、私にもゆとりができました。そんな時、父母の会の役員になって欲しいという連絡をいただき、主人と相談をしてお引受けすることにしました。役員となり今まで以上に幼稚園に向く機会が多くなり、下の子が私の姿を見ては泣き、離れなくなるのではと不安でしたが、兄が弟の面影をみてくれ、元氣にお友達と遊ぶ様子にホッとしました。家庭ではケンカをする二人が幼稚園ではお互いに励まし合って成長している姿に胸がうたれました。園生活の中で子どもから教わる事が沢山あり、親も子供と共に成長でき嬉しいことです。私の故郷は岩手で、この地に嫁ぎ近所に知り合いもなく幼稚園の役員となり、他の役員の方々と育児等色々な情報交換が出来るのは楽しくありがたいことです。これからも親子共々園生活をエンジョイできるように役員、保護者の方々と先生方と協力して親子の輪を広げていきたいと思います。

あ と が き

「宮私幼PTAだより」第76号をお届けいたします。ご執筆をいただきました皆さまに厚く御礼を申し上げます。あ と が き と いた します。